

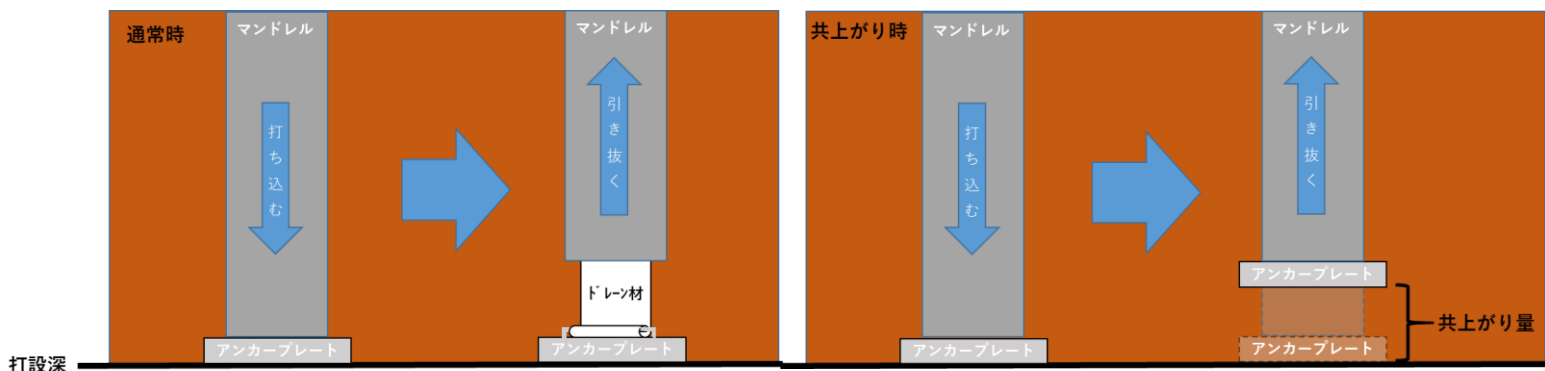
施工管理

- ・バッチカドレーン材とマンドレルの動きを個々に検出して記録します。
- ・バッチカドレーン材の打設長と共上がり量、貫入抵抗をそれぞれ検出します。
- ・打設不良があった場合は近傍に追加打設します。
- ・精度の高い経済的な施工管理システムです。



○共上がりとは？

→マンドレル引き抜き時にマンドレルと一緒にドレーン材が上がってしまうこと



アンカープレートを指定の指定の深度まで打ち込む。

(通常時)

→ドレーン材が指定の深度に残置される。

(共上がり時)

→ドレーン材がマンドレルと一緒に上がってしまう。

共上がりの影響

→指定の深度まで改良できなくなります。

お問い合わせ先